

大豆だより

第3号

令和3年6月24日発行
西村山農業技術普及課
TEL : 0237-86-8215

1. 中耕培土

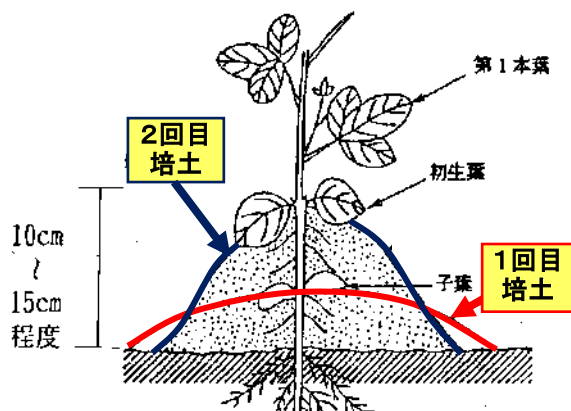
① : 1回目培土

- ・**3葉期**に、大豆が埋もれないように子葉節まで行いましょう。
- ・雑草が見え始めている圃場では、早めに行いましょう。

② : 2回目培土

- ・**6~7葉期**に、初生葉節まで行いましょう。
- ・畦の高さは **15cm** まで!!

※培土が高すぎると、収穫時に土が混入しやすく、**汚損粒発生**の原因になります。



2. 追肥

- ・**6~7葉期**の培土時に**被覆尿素 (LP70)** を窒素成分で **7.5kg/10a** 施用しましょう。

※地力の高低に応じて施用量を調整!! 硫安は過繁茂になりやすく、根粒活性も低下するので NG!!

3. 帰化アサガオ類対策 — 防除対応の流れ —



6/22 管内圃場

STOP 農作業事故! 熱中症に要注意!

機械の点検は必ずエンジンを止めて、動かないことを確認してから行いましょう!